



Baika Library Times

江戸時代のファンタジー、『南総里見八犬伝』

児童文学科助教授 加藤康子

目次:

江戸時代のファンタ
ジー、『南総里見八犬伝』

1

国立国会図書館 国際子
ども図書館 児童書総合
目録へ当館が参入

2

メインカウンターから
のお知らせ

3

図書館の使い方
- 参考図書編 -

4

図書館の使い方
- 各室・機器編 -

5

2003年度後期図書館展
示と講演会のお知らせ

6

学園資料室展示

6

2002年度
貸出統計(分野別)

7

新収資料から

7

館内コピー機の利用に
ついて

8

安房国(現在の千葉県)を平定しようとした里見義実(さとみよしざね)は、押し迫る敵将の首を取ってきたら娘の伏姫(ふせひめ)を与えようとつぶやく。そのつぶやきを聞くやいなや走り去っていったのが、伏姫の愛犬八房(やつふさ)だった。八房は八つの斑を持つ猛犬で、見事敵将の首をくわえてきた。武士は約束を守らねばならぬと父を説得し、伏姫は八房と共に富山の山中に籠もる。姫を助けに来た婚約者金碗大輔(かなまりだいすけ)が撃った弾丸は誤って姫に当たり、胎内から八つの玉が空中に飛び散る。この八つの玉を持って出現する八人の勇者が八犬士として、怨念を抱く様々な敵から里見家を守っていく壮大な物語が『南総里見八犬伝』である。

私が初めて八犬伝に触れたのは小学生の時だった。子ども向きに易しく書かれたダイジェスト版で、八つの玉を持つ犬士たちが、運命の糸に絡まりながら次第に集まっていく、この不可思議な物語と出会った。昭和48年から50年にかけては、NHKテレビの夕方の子どもの時間に、辻村ジュサブローの凝ったリアルな人形による「新八犬伝」が放送され、人気を集めた。今は亡き坂本九が語りを担当し、悪役の玉梓(たまずさ)が登場するときの「われこそは玉梓が怨霊」の名ぜりふが有名だったが、今思うと新機軸を試みた果敢な番組だった。映画「里見八犬伝」は、鎌田敏夫の改作を深作欣二監督が薬師丸ひろ子と真田広之を主人公にして描いたが、派手なスペクタクルとアクションに目を奪われた。

曲亭馬琴の原作は28年間にわたって出版され続けた江戸時代のベストセラーだが、それだけでなく原作を絵本化した合巻『雪梅芳譚犬の草紙(せつばいほうたんいぬのそうし)』も人気を集め、さらに歌舞伎にもなり、役者絵や絵双六といった浮世絵も多く出版されたことを知るに至り、八犬伝が江戸出版界を席巻していた様子を想像して圧倒された。

日本の児童文学の嚆矢といわれる『こがね丸』(明治24年刊)は親の敵の大虎一味を退治する犬の物語である。私がこの作品に触れたのは八犬伝よりも前の小学生時代だったが、八犬伝に会ったときにこの作品を連想したような記憶がある。『こがね丸』の構想や文体にはたぶん八犬伝の影響があるという説があることを知ったのはずっと後だが、私も無関係には思えない。『こがね丸』の作者巖谷小波は『新八犬伝』という作品も書いている。

梅花女子大学に赴任してきたとき、図書館に読本『南総里見八犬伝』全巻106冊が揃っていることを伺った。しかも美本だという。閲覧できる機会を得たいと思っていたとき、卒業論文で八犬伝を取り上げる人が出てきた。図書館に特別閲覧をお願いし、ゼミの全員で恭しく拝見した。聞きしにまさる美本で、原本の重みとかわいらしい犬の意匠に一同堪能した。今回図書館の展示としてこの原本を見る機会が得られると聞き、とても嬉しい。日本にこんなすごいファンタジーがあったことを、是非目で実感されるよう多くの学生の皆さんにお勧めしたい。

国立国会図書館 国際子ども図書館 児童書総合目録へ当館が参入

国立国会図書館国際子ども図書館はわが国で最初の国立の児童書専門図書館として、2000年5月に部分開館、2002年5月に全面開館された。内外の児童書とその関連資料を広範に収集、利用に供するとともに、電子図書館機能を活用した情報の提供を行い、児童書のナショナルセンターとなることをめざしている。

児童書総合目録は、国際子ども図書館において国内で児童書を所蔵する主要類縁機関の所蔵情報を一元的に検索できるようにつくられた目録である。現在、国立国会図書館、国際子ども図書館の蔵書に加えて、大阪国際児童文学館、神奈川県立神奈川近代文学館、三康文化研究所附属三康図書館、東京都立多摩図書館、日本近代文学館の5機関の児童図書・児童雑誌の書誌データが収録されている。また、この目録は、所在情報を提供する総合目録機能のみではなく、児童書の専門書誌として必要となる書評や受賞情報などもあわせて提供している。

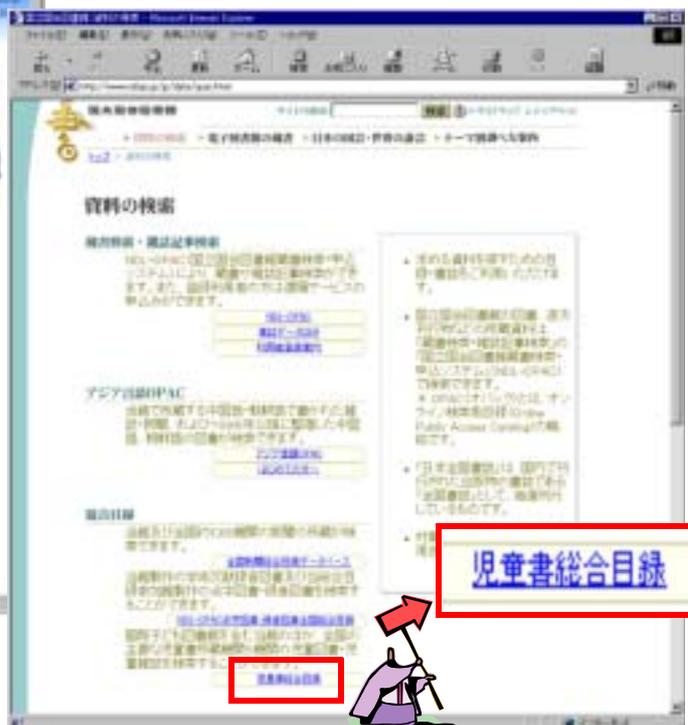
この程、その児童書総合目録に大学図書館として初めて当館が参加することになった。Historical Collection(1950年以前に刊行された児童書)などの当館の蔵書が評価されたのである。今年度当初より当館のデータ投入のためのシステム開発が国際子ども図書館によって進められてきたが、いよいよこの10月中に当館のデータが投入され、公開される運びとなった。

2001年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行され、現在その推進計画の策定が都道府県、市町村の多くで進められている。学校図書館に司書教諭をおくことも今年度から義務付けられた(12学級以上の学校)。専任の学校司書をおく動きも徐々にできてきている。

子どもの成長に関わる読書の重要性が大きく論じられ、多くの取り組みがなされるようになった中で、本学図書館が児童書総合目録に参加することは、本学の学生、教員の利便性を高めるだけでなく、学外の子どもの読書、児童文学にかかわる多くの方々に当館の存在を知らすことになり、児童文学研究の発展のために果たさなければならない責務はさらに大きくなる。日本で唯一の児童文学学科の存在もますます大きくなるであろう。
(石元 泉)



(国際子ども図書館のホームページ)



(国立国会図書館のホームページ)

メインカウンターからのお知らせ



図書館のパスワードを取得しましょう！

皆さんは、図書館のパスワードをお持ちですか？
図書館では希望者にパスワードを発行しています。
パスワードを取得すると図書館のカウンターに来なくても、自宅でもどこでもパソコンで Bai-Lines(OPAC)の画面から次のようなことができます。

OPACで検索した際、貸出中の資料に対して予約をかけることができます。

現在自分が借りている資料、予約している資料を確認できます。



サービスの具体的な操作方法は、パスワード発行時にご説明いたします。



メールアドレスを登録しましょう！

今まで掲示・電話・葉書等でお知らせしていた次のようなサービスを今後は希望者にメールでお知らせいたします。

- * 予約していた図書が返却されました。
 - * 購入希望図書の貸出が可能になりました。
 - * 返却期限が過ぎています。(近日中) など
- 読みたかった本の状況を早く知ることができます。

図書館への連絡もメールをご利用ください。(メールアドレス library@baika.ac.jp)
開館日の毎日3回(9時頃、12時頃、15時頃)図書館に届いたメールを確認しています。
当面は、レファレンス、図書館への質問、希望、意見などにお答えいたします。本学の蔵書検索にはお答えできません。各自Bai-Lines(OPAC)で調べてください。(<http://www.baika.ac.jp/lib>)
今後は、他館への文献複写申込み依頼、購入希望資料の依頼などにも対応していく予定です。

これらのサービスをご希望の方は、
「利用者証」を持って、図書館3階メインカウンターにお越しください。

不明な点は3階メインカウンター、またはレファレンスカウンターでお尋ねください。

(安威和世)

図書館の使い方 - 参考図書編 -

参考図書の配置

参考図書とは、通読するための本、つまり「読むための本」に対して、必要な情報を得るために一部分を参照する本、いわば「調べるための本」のことを指します。

辞書・辞典

さまざまな見出し語を一定の配列順序で編集し、その語の意味や、発音、用例などを解説してある図書。外国語辞書、国語辞典、また、ある分野の専門用語辞典などもある。

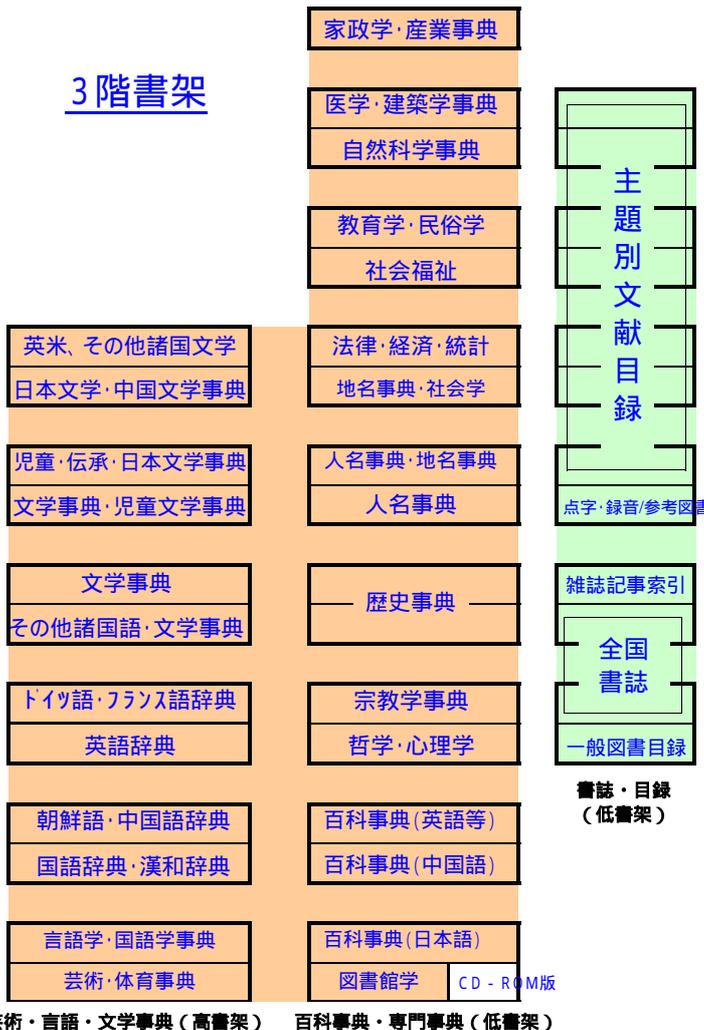
事典

主題に関する事物、人物、地理、歴史など知識を集大成し、それらを解説した記事を一定の配列順序のもとに編集してある図書。「百科事典」のようにあらゆる主題を対象とすると事典や、「専門事典」のように取り上げる主題を絞った事典もある。

年鑑 1

その年1年におこった主要な出来事、各界の動きなどを資料、統計、図版を使って解説してある図書。1年に1度刊行。団体や個人の名簿としての機能を備えるものもある。

3階書架



書誌・目録 2

個々の資料のタイトル、巻号、刊年等を一定の配列順序で編集したリスト。さまざまな主題のものがある。また「書誌の書誌」と呼ばれるどんな書誌があるかを紹介した書誌もある。「目録」には資料の所在指示のある場合もある。

地図帳

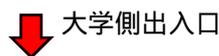
地図を主として冊子体に編纂したもの。道路地図や、歴史地図、方言地図など様々な種類がある。通常地図の索引が付いている。

白書 2

国会と国民への報告の目的で、中央官庁が編集し刊行する政府刊行物。社会の現状を把握するのに役立つ統計としても利用できる。

白書
ビジョンホール

地図帳
ビジョンホール



1. 年鑑、白書は、最新刊を3階に配置し、バックナンバーは1階保存書庫に下ろしています。バックナンバーの利用希望は3階メインカウンターへお申し下さい。
2. 原則3階にある書誌ですが、例外として一人の人物のみを扱ったいわゆる「個人書誌」は各テーマのフロアに配置しています。例えば近・現代の日本文学作家なら4階北側の請求記号<910.28>の作家・作品研究のところに作家別に配置しています。



今回紹介した参考図書は、全て禁帯出の資料です。館内をご利用ください。

参考図書の使い方説明会を「図書館ガイダンス 文献・情報の探し方」として前期に行っています。日ごろから欲しい情報になかなか行き当たらないと感じている方はぜひ、ご参加ください。また利用して困ったら、いつでもレファレンスカウンターへご相談ください。(笠井牧子)



図書館の使い方 - 各室・機器編 -

図書館の各室・機器について、受付時間・使用時間等をご紹介します。利用希望の場合は3Fメインカウンターまでお申し込みください。（*マークのあるものは2週間先まで予約もできます。）

グループ閲覧室（2F・4F南）*



2人以上のグループで自習等に利用できます。

	受付時間	利用可能時間	利用に必要なもの
平日	開館～16:00	開館～16:00	利用者証（利用される方全員分）
土曜	開館～15:50	開館～15:50	

閲覧個室（6F）*



論文執筆、レポート作成、自習等に利用できます。

	受付時間	利用可能時間	利用に必要なもの
平日	開館～16:00	開館～17:30	利用者証
土曜	開館～15:50	開館～15:50	

AV視聴室・視聴覚室（5F南）*



図書館所蔵のAV資料を利用できます。（DVDは3Fマルチメディア閲覧コーナーでも視聴できます。）

	受付時間	利用可能時間	利用に必要なもの
平日	開館～16:00	開館～16:00	利用者証（利用される方全員分）
土曜	開館～15:50	開館～15:50	

マイクロ資料室（5F南）*



図書館所蔵のマイクロ資料の利用・複写ができます。

	受付時間	利用可能時間	利用に必要なもの
平日	開館～16:00	開館～16:00	利用者証
土曜	開館～15:50	開館～15:50	

特別書庫・貴重書庫（6F） 閉架です。閲覧希望の場合は3Fメインカウンターにお申し出下さい。館員が取り出しをいたします。但し、特別書庫、保存書庫には、教員・院生に限り入庫することができます。

保存書庫（1F）

	受付時間	取り出し可能時間	入庫可能時間	利用に必要なもの
平日	開館～16:00	開館～16:00	10:00～16:00	利用者証
土曜	開館～15:50	開館～15:50	10:00～15:50	

AV資料室（5F南） 閉架です。利用希望の場合は3Fメインカウンターにお申し出下さい。館員が取り出しをいたします。

カセットテープ保管室（5F南）

	受付時間	取り出し可能時間	利用に必要なもの
平日	開館～16:00	開館～16:00	利用者証
土曜	開館～15:50	開館～15:50	



2003年度後期 図書館展示と講演会のお知らせ

図書館 6 階展示コーナー

「江戸時代のベストセラー 『南総里見八犬伝』展」

展示期間：10月14日～11月29日

江戸時代後期、出版界・演劇界に八犬伝ブームが興り、多くの人々が心を奪われました。その影響は近現代にまで続いています。このブームの発端は関東を舞台にした伝奇小説、曲亭馬琴作『南総里見八犬伝』ですが、江戸時代のファンタジーとも言えるこの作品を、本学所蔵の9巻106冊を中心に展示いたします。

解説講演会

「江戸時代のベストセラー『南総里見八犬伝』
- 児童文学への影響を含めて - 」

お話し：加藤康子 児童文学科助教授

日時：平成15年11月5日(水) 10:40～12:10

場所：F棟 F401教室

* 解説講演会終了後、**図書館ツアー**を行ないます。(12:30～13:00)
12:30に、図書館3階メインカウンター前にお集まり下さい。

お問い合わせ、講演会・図書館ツアーの申し込み：梅花女子大学・梅花短期大学 図書館メインカウンターまで

学園資料室展示

キャンパスに踊る妖精たち

- 梅花女子大・短大チアリーディング部写真展 -

1992年三浦恵子教授の呼び掛けによりチアリーディング同好会が誕生しました。彼女達は自主的に、自由に伸び伸びと活動を続け梅花を元気付けてくれています。

今回、三浦教授、日本チアリーディング協会、クラブマネージャーの方々のご協力により写真展が実現しました。この機会に鮮やかな演技、溢れる笑顔に出会ってみてください。



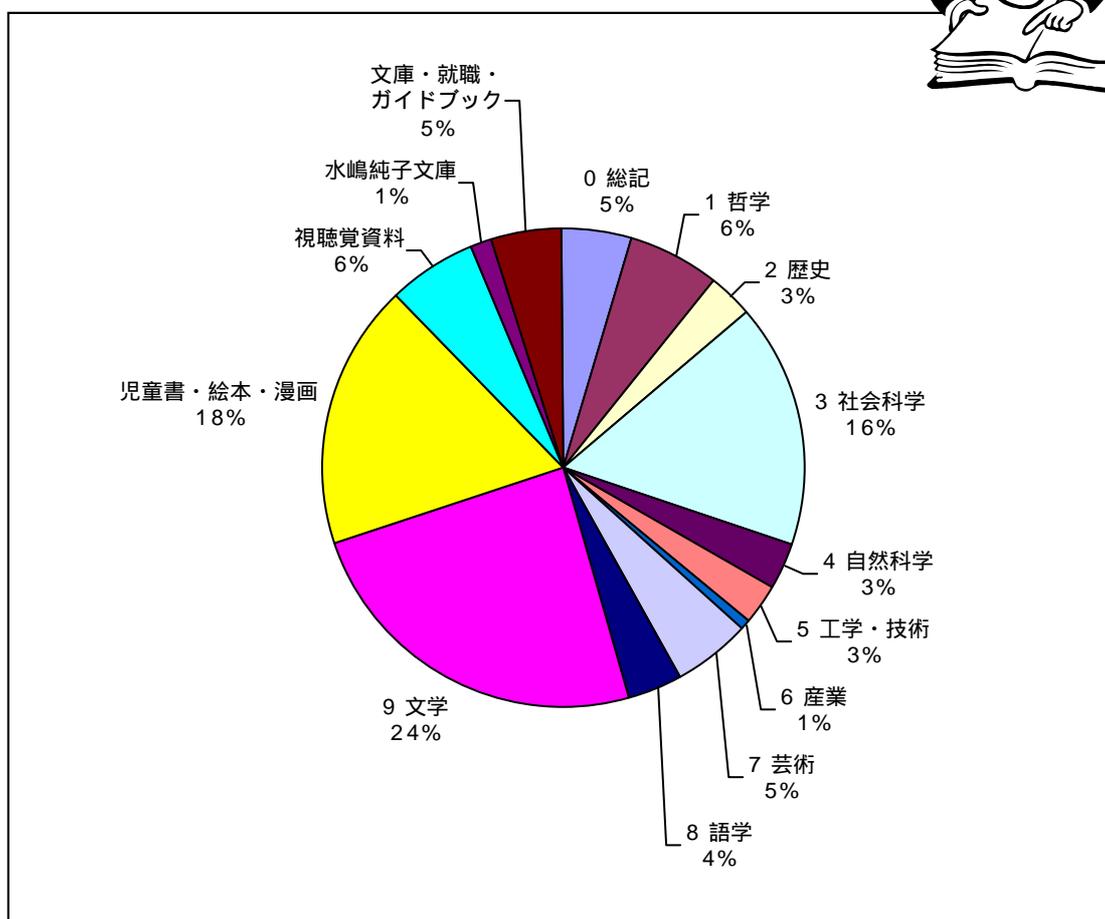
創部10周年記念公演(2001)

展示期間：2003年9月1日～2004年4月2日

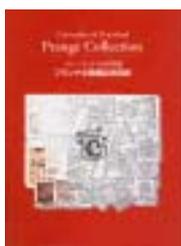
展示時間：9:00～16:00 (月～金)

展示場所：澤山記念館資料展示ホール

2002年度 貸出統計(分野別)



新収資料から



マイクロフィッシュ版

『プランゲ文庫・雑誌コレクション 児童雑誌分野』

New York : Norman Ross Pub., [200-]

(5階(南)マイクロ資料室 : 請求記号:MFICHE#614~626)

プランゲ文庫は、戦後(1945年~1949年)に日本で発行された図書・雑誌類で、連合軍の厳しい検閲によって葬り去られるところを米国メリーランド大学教授で連合軍総司令部に勤務していたゴードン・W・プランゲ博士によって資料的価値を見出され、メリーランド大学に寄贈されたものです。それらは特に戦後の劣悪な印刷紙であった事から、資料の劣化が著しくその保存策としてマイクロ化され、この度「雑誌部門」(13,783タイトル)のコレクションが、商品化されました。当館ではその内の児童雑誌(151タイトル)を平成14年度私立大学等研究設備整備費等補助金による補助を受けて購入しました。終戦直後の資料というばかりでなく、児童文学・文化研究にとって資料的価値が多めで、戦後の子供をめぐる社会情勢や文化状況を知る上で欠かせない資料になる事と想います。

関連図書として、『メリーランド大学所蔵プランゲ文庫展記念図録』(3F参考図書架:請求記号:021.8#N71)と『占領下の子ども文化:1945-1949メリーランド大学所蔵プランゲ文庫「村上コレクション」に探る』(4F(南):請求記号:909.019#W41)があります。(小山玲子)

マイクロ資料は、マイクロ資料室で利用することができます。(p.5参照)



Baika Library Times

(年2回刊 4月,10月)

BLT第7号をお届けします。

巻頭に、女子大学児童文学科の加藤先生から「南総里見八犬伝」に関する興味深いお話をいただきました。ありがとうございました。

現在、図書館のパスワード登録者数は162名、メールアドレス登録者数は88名です。この機会に是非、パスワード、メールアドレスの登録をして下さい。

梅花女子大学・梅花短期大学 図書館

〒567-8578
大阪府茨木市宿久庄2-19-5
図書館
電話 072-643-8498
Fax 072-643-1952
Email blibrary@baika.ac.jp
学園資料室
電話 072-643-8447
Fax 072-643-6385
Email shiry@baika.ac.jp



館内コピー機の利用について

「文献複写申込書(館内)」様式変更のお知らせ

図書館では文献複写サービスを行なっています。図書館所蔵の資料に限り、著作権法で許される範囲内で1人1部コピーすることができます。図書館でのコピーは、「著作権法」の第31条(「文献複写申込書(館内)」の用紙を置いているところに掲示してあります。)による範囲において認められていますが、この著作権法第31条の運用について、国公私立大学図書館協力委員会と日本複写権センターは、長年協議をしてきましたが、このたび「大学図書館における文献複写に関する実務要項」がまとめられました。(「実務要項」<http://www.soc.nii.ac.jp/anul/Kdtk/yoko.pdf>)

この要項には、複写の際は「複写に係る諸条件を示した複写申込書及び著作権遵守の誓約書を利用者に提出させ、図書館はそれを点検すること」により、図書館内のコピー機による文献複写は、従来どおり著作権者に無許諾無報酬で行うことができるとされています。これにより、本学図書館でもこの実務要項に従って、「文献複写申込書(館内)」の様式を変更することとなりました。様式の大きな変更点は、複写ページをあらかじめ記入すること、著作権を遵守する旨の誓約書を兼ねたものとしたこと、の2点です。今後、図書館内のコピー機を利用される場合は、「文献複写申込書(館内)」の内容を遵守し、利用手続きを行った上で複写するようお願いいたします。(岩 直子)

図書館ホームページ
URL <http://www.baika.ac.jp/lib>

複写の際は、以下の点にご留意ください。

公表された著作物の一部分(半分を越えない程度)であること。
ただし、定期刊行物に掲載された各論文その他の記事はその全部が認められるが、刊行後相当の期間を経たもの(次号が既刊となったもの、あるいは刊行後3ヵ月を経たもの)であること。
コピー部数は1部のみであること。
申込者の調査研究のためであること。
有償無償を問わず、再複写したり頒布したりしないこと。

